

デイリーレポート

船長署名



船名	大島丸		情報発信日時	2025 年 1 月 13 日 12 時 00 分			
現在位置	航海中	12 時 00 分	概位	吐噶喇群島東方			
		<Lat.	29 - 28.6	N/S	Long.	130 - 33.2	E/W >
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat.	-	N/S	Long.	-	E/W >
	錨泊中	時 分	概位				
	<Lat.	-	N/S	Long.	-	E/W >	
操業中	時 分	概位					
	<Lat.	-	N/S	Long.	-	E/W >	
観測中	時 分	概位					
	<Lat.	-	N/S	Long.	-	E/W >	
本船状況 気象海象	針路:	214 度	船速:	11.0 kt	天候:	c	
	風向:	NNW	風速:	7.5 m/s	視界:	7 哩	
	波高:	2.0 m	風浪階級:	3	うねり階級:	3	
乗船者 状況	乗組員	現在員:	19 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	生徒	現在員:	12 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	指導教官	現在員:	3 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	支援員	現在員:	1 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
○本船動静							
1月13日06時00分 石垣港向け 種子島東岸熊野漁港沖発航							
○変更理由・今後の予定等							
天候が回復したため、本日06時00分に避泊地種子島東岸を発航しました。石垣港着予定15日09時00分を予定してます。							
【学校側コメント】							
昨日は、前述したように昼前から種子島東側海域で漂泊待機。風波は予想通り、午後には島陰でも最大瞬間風速23m/sに達する強風となりました。やはり当海域で漂泊待機したのは正解でした。実習生の24時間航海当直は漂泊待機であっても続行され、付近航行中の船舶の見張りや定時の気象観測及び観測データを航海日誌へ記入したり、やるべきことが多々ある航海当直になります。12時から航海当直に入った実習生は正午過ぎの正中時における太陽高度測定から測定時の緯度を求める実際を行いました。タイミング良く太陽が雲間から顔を出し、太陽高度の測定も出来ました。午後には、凧いでいる時は必ず行う棒刷りです。昨日も気合を入れて元気よく棒刷りを行いました。 漂泊待機は本日の夜明け前まで、風も収まってきた06時に石垣島へ向けて航走開始。風速は10m/s以下程度で、心配されていたウネリもそれほど小さくなく、揺れもほんの少しの中での航海になっています。 この後は、奄美大島南側から沖縄本島南側を航過しての航海になります。種子島東側から石垣島までは順調に航海出来れば2昼夜弱の航海になります。南下するにつれ、日中の大気温度は上がってきます。各々が体調管理をしっかり行い、健康な状態で残りの実習に取り組んで欲しいと思っています。							